

### イチゴナツモモ

分類：原始腹足目 ニシキウズ科(腹足綱)  
 学名：*Clanculus pharonius*  
 英名：Strawberry top

印度洋から紅海にかけての暖海に分布し、干潮線下に生息する。殻の色、形共に苺に良く似ている。やや膨みのある円錐形の巻貝で15mm位の小型種、螺層は6～8層を数え、イチゴ色の顆粒脈が極めて顕著で、白色及び黒色の顆粒が肋上に点在する。蓋は角質円形、核は中央にある。動物は雌雄異体。ネクタイピン、ブローチ、カフスボタンなどに加工される。

同属のカルタゴナツモモ (*C. puniceus*) はやや褐色味をおびたイチゴ色。



イチゴナツモモ



イサリビウズ

*Trochus flammulatus*



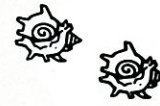
カルタゴナツモモ



イチゴナツモモ



50<sup>F</sup> ヤヨイハルカゼ *Cymbium aethiopicus* 4<sup>F</sup> イチゴナツモモ



### カルタゴナツモモ



イサリビウズ  
*Trochus flammulatus*  
 原始腹足目 ニシキウズ科  
 Flame-top Shell



カルタゴナツモモ  
*Clanculus puniceus*  
 原始腹足目ニシキウズ科  
 Strawberry Shell



モンバサからロンドンへ 1973. 2. 23.